

医療用品 (04) 整形用品
高度管理医療機器 人工股関節大腿骨コンポーネント 35666000

VLIAN-SUS ステム

再使用禁止

【警告】
〈使用方法〉
1. 本品の固定には骨セメントを用いること
【骨セメントを使用しない場合、本品を設置することができない。】
2. 本品を患者に使用する場合、患者に対する術後指導を十分に行うこと
【術後、本品が十分固定される前に過負荷を与えると折損等が起こり、不具合発現の危険性が高まるおそれがあるため。】

【禁忌・禁止】
〈適用対象(患者)〉
1. 感染症の患者に使用しないこと
【感染巣の転移や敗血症併発のおそれがあるため。】
2. 神経障害、精神障害、アルコール中毒又は薬物中毒等、術後指導の徹底が困難な患者に使用しないこと
【医師の指導に従えず、術後管理が十分に行えないため、治療が長期化し、不具合発現の危険性が高まるおそれがある。】
3. 金属や異物に対して重篤なアレルギーがある患者に使用しないこと
〈併用医療機器〉
1. 他メーカーのインプラント材料と併用しないこと
【人工関節として正しく作動しないおそれがあるため。】
（「相互作用」の項参照）
2. 併用医療機器は当社が指定した以外の組み合わせで使用しないこと
【十分な可動域が得られなかったり、機器の折損等のおそれがあるため。】
（「使用方法等」、「相互作用」の項参照）
〈使用方法〉
1. 再使用禁止
【感染症のおそれがあるため。】

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造・構成ユニット

** 構成品の形状は以下のとおり。

製品名、サイズ等については包装表示ラベルの記載を確認すること。

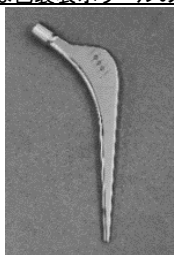


表1

構成部品名	原材料
ステム	ステンレス鋼

2. 原理・機能

ステムは股関節の機能を代替するために大腿骨側に使用し、固定の際には骨セメントを用いる。

3. 原材料

** 「1.形状・構造・構成ユニット」の項参照

【使用目的又は効果】

機能不全に陥った股関節と置換することにより、股関節の代替として機能する。





【使用方法等】

1. 使用方法

(1) 準備

本品は滅菌済で供給されるため、開封は使用直前にを行い、無菌的に取り扱うこと。

(2) 使用方法

1. 大腿骨頸部の切除 皮切展開後、術前計画に従って頸部を切除する。 	2. 大腿骨髄腔の掘削 角ノミ、リーマ、 Rasp等を用いて大腿骨髄腔内を掘削する。 
3. トライアル・整復 トライアルを設置し、可動域、脱臼性等を確認する。 	4. インプラント設置 掘削した髄腔内にセメントを充填し、ステムを設置する。 

※当該手術に使用する手術器械は専用品である。

※本品の固定には骨セメントを使用する。

※組合せて使用する既承認品の構成部品

1. 販売名	TNコバルトクロムヘッド
医療機器承認番号	22900BZX00280000
** 組合せる構成部品	フェモラルヘッド(スカートレス/スカート付)
2. 販売名	TNセントライザー
医療機器承認番号	22900BZX00412000
組合せる構成部品	セントライザー
3. 販売名	TNデルタセラミックヘッド
医療機器承認番号	22900BZX00417000
組合せる構成部品	骨頭、スリーブ
** 4. 販売名	NHF BIOCERAM AZULヘッド
医療機器承認番号	30700BZX00338000
組合せる構成部品	12/14ヘッド、12/14スリーブヘッド

** 【使用方法等に関する使用上の注意】

- (1) 注意の行き届いた手術手技により骨折等を回避すること。
- (2) 製品の母床に骨折が起こった場合には、製品の固着に決定的な影響を及ぼすため、術中及び術後に適切な処置を講じること。
- (3) 製品の選択は、手術計画に従って骨が切除され、最終的に用意された手術用器械によって決定すること。
- (4) 製品装着時にハンマーでインパクトをかける際、骨折等を引き起こす可能性があるため、注意すること。
- (5) 骨セメントを使用する場合には、その使用説明書を熟読し、使用上の注意を十分に遵守した上で使用すること。
- (6) 種類の異なるコンポーネントと併用しないこと。
- (7) 摺動面に存在する不要な介在物は、人工関節の異常な摩耗原因となるため、創を閉鎖する前に除去すること。

【使用上の注意】

1. 使用注意(次の患者には慎重に使用すること)

- (1) 関節製品の機能に影響を与える疾患を有している患者[コンポーネントが正しく機能しない可能性があるため、慎重に使用すること。]
- (2) 全身疾患及び代謝性障害の患者[患者の術後の日常生活に障害が出る可能性があるため、慎重に使用すること。]
- (3) 重篤な骨粗しょう症及び骨軟化症の患者[コンポーネントの安定性が得られなくなる可能性があるため、慎重に使用すること。]
- (4) 製品を安全に埋入する上で妨げとなる骨構造の重篤障害の患者[コンポーネントが正しく機能しない可能性があるため、慎重に使用すること。]
- (5) 製品固着域に骨腫瘍がある患者[コンポーネントの安定性が得られなくなる可能性があるため、慎重に使用すること。]
- (6) 骨変形症、軸位置決め過誤、又は人工関節の埋入に妨げとなる骨状態の患者[コンポーネントが正しく機能しない可能性があるため、慎重に使用すること。]

取扱説明書等を必ず参照すること

(7)過度の肥満又は体重超過の患者[コンポーネントの折損又は骨内においての安定性が得られなくなる可能性があるため、慎重に使用すること。]

(8)関節製品に過負荷が予期される患者[コンポーネントが正しく機能しない可能性があり、コンポーネントの折損又は骨内においての安定性が得られなくなる可能性があるため、慎重に使用すること。]

2.重要な基本的注意

(1)本品は、MR(磁気共鳴)環境における安全性・適合性の評価は実施していない。MRI(磁気共鳴画像診断装置)検査において、温度上昇、マイグレーションやアーチファクトが発生する可能性がある。

3.相互作用(他の医療機器等との併用に関すること)

併用禁忌(併用しないこと)

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
人工関節 (種類の異なる製品)	人工関節として正しく作動しないおそれがある。	開発コンセプトが一致していないため、正常に作動しない。

4.不具合・有害事象

** 術中及び術後に、以下に示すような不具合・有害事象が発現する可能性がある。

(1)重大な不具合

1)製品コンポーネントの移動、弛緩及び破損: 製品を埋入された患者にはまれに発現することがあるため、認められた場合、直ちに適切な処置をすること。

(2)重大な有害事象

1)二次的感染: 製品の置換術中、製品による感染の危険性があるため、製品の滅菌コントロールには細心の注意を払うこと。

(3)その他の有害事象

- 1)脱臼、関節屈曲角度の制約、術後における脚の長さの変化及び関節痛
- 2)原発的感染
- 3)神経障害、血腫、創治癒障害
- 4)製品材料に対する組織反応
- 5)関節痛及び運動制限を伴う関節周囲の石灰化
- 6)手術中の多量出血
- 7)オステオライシス
- 8)メタロシス
- 9)関節炎
- 10)骨折
- 11)塞栓
- 12)動脈瘤
- 13)麻痺
- 14)しびれ
- 15)神経痛
- 16)骨密度低下
- 17)可動域低下
- 18)破損片等の体内遺残

5.高齢者への適用

高齢者は一般的に骨量・骨質が十分でないことが多いため、慎重に使用し、治療の経過にも十分に注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

1.保管方法

高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

2.有効期間

包装表示ラベルに記載。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

・製造販売業者

- * ナカシマヘルスフォース株式会社
TEL. 086-279-6278(代表)